

令和元年度の研修実施状況及び 令和２年度研修実施計画の基本的な考え方について

- 平成３０年度第４回政治資金適正化委員会において、今年度の研修の開催時期や開催回数、実務向上研修の内容などについて一定の見直しを行い、研修実施計画を取りまとめていただいたところ。
- 今年度は、この研修実施計画等に基づいて研修を実施しているところであり、今年度の会場別受講者数、研修参加者アンケートの回答（※）について、中間的に取りまとめた（令和元年９月６日までの実施分）。
 - ※ フォローアップ研修の参加者アンケート。以下同じ。
- 令和２年度研修実施計画の基本的な考え方については、これらも考慮しながら検討することとしたい。

１．研修の開催時期について

今年度の研修実施計画においては、基本的には従前通り６月～１１月に開催することとしつつ、６月及び１１月については希望がそれほど高くなかったことも反映させたところ。

今年度の研修参加者アンケートでは、研修の開催時期について、以下のような回答が寄せられている。

【希望する開催時期】

（単位：人）

開催時期	実務向上研修			再受講研修		
	実務経験あり	実務経験なし	合計	実務経験あり	実務経験なし	合計
１月	3	1	4	0	0	0
２月	2	1	3	0	0	0
３月	3	1	4	0	1	1
４月	8	2	10	0	0	0
５月	2	1	3	0	0	0
６月	14	11	25	3	1	4
７月	56	41	97	2	10	12
８月	47	35	82	5	7	12
９月	52	27	79	2	5	7
１０月	35	9	44	4	2	6
１１月	9	7	16	3	3	6
１２月	2	1	3	1	0	1
空白	241	183	424	12	29	41
全体	474	320	794	32	58	90

【主な意見等】

- ・繁忙期でないため。（６月、７月）
- ・毎年同じ時期に実施してもらいたいため。（７月）
- ・比較的時間に余裕があるから。（７月、８月）
- ・仕事上時間がとれる。（９月、１０月）
- ・７月は多忙、暑い（１１月、１０月）
- ・監査の実施月に近い。（１１月、１０月）

2. 研修の開催回数について

今年度の研修実施計画においては、従来の参加者数に見合う会場のキャパシティを確保しつつ、近年の参加実績及び開催実績を考慮し、一部の開催都市の隔年度開催化や、開催都市の集約化等により、開催回数を見直したところ。

今年度の会場別受講者数（資料Ｂ－２）の推移を見ても、平成３０年度と比べて著しい減少は見られない上に、名古屋会場（※）では、平成３０年度に比べて増加している。

※ 静岡／浜松市の開催を名古屋開催等に集約化を検討。

3. 実務向上研修の内容等について

今年度においては、演習問題について、受講者がより多くの事例に触れることができるよう、「記述問題」を取りやめ、「選択問題」、「事例演習」を重点的に実施するなど、内容について見直しを図ったところ。

このほか、研修資料についても、「講義部分」及び「演習部分」の相互の参照性の改善など、特に研修資料の見やすさの観点から見直しを図ったところ。

この結果、今年度の研修参加者アンケートでは、内容及び研修資料について、以下のような回答が寄せられている。

【演習問題について】

(単位：人)

	研修の参加頻度	とても参考になった	多少参考になったが、より充実を図るべき	あまり参考にならなかった	合計
実務経験あり	今年度初めて参加した	2	2	0	4
	参加したことがある	15	6	1	22
	毎年度参加している	158	13	2	173
	空白	2	1	0	3
	小計	177	22	3	202
実務経験なし	今年度初めて参加した	21	0	0	21
	参加したことがある	29	1	0	30
	毎年度参加している	79	11	1	91
	空白	1	0	0	1
	小計	130	12	1	143
全体		307	34	4	345

※合計に占める割合

89.0%

9.9%

1.1%

【演習問題に係る主な意見等】

- ・ 演習部分については大変参考になった。
- ・ 誤っている事項が具体的であり、とても参考になった。
- ・ 事例演習の問1、問2が特に役立った。
- ・ 講義1より時間を充ててほしい。

【研修資料のわかりやすさ】

(単位：人)

	研修の参加頻度	わかりやすかった	普通	わかりにくかった	合計
実務経験あり	今年度初めて参加した	4	1	0	5
	参加したことがある	23	5	0	28
	毎年度参加している	167	25	1	193
	空白	2	1	0	3
	小計	196	32	1	229
実務経験なし	今年度初めて参加した	22	1	0	23
	参加したことがある	29	3	0	32
	毎年度参加している	85	17	0	102
	空白	1	0	0	1
	小計	137	21	0	158
全体		333	53	1	387

※合計に占める割合

86.0%

13.7%

0.3%

【研修資料に係る主な意見等】

- ・色分けしてあり注意点等がよくわかった、具体的な絵・図も多くわかりやすい。
- ・重要なところについては赤字等によりわかりやすくなっている。
- ・図解、カラー化など改良されている。

4. 令和2年度研修実施計画の基本的な考え方について

以上のとおり、

- 研修の開催時期については、6月～11月が研修参加者のニーズに概ね合致していると考えられること、
- 研修の開催回数については、集約化による影響は特段生じていないと考えられること、
- 実務向上研修の内容、研修資料については、演習問題を中心に概ね好評価を得られていること

などから、令和2年度研修実施計画については、基本的には今年度の研修実施計画に沿って検討していくこととしたい。

また、研修の開催場所については、これまでと同様、登録政治資金監査人に広く研修への参加の機会を提供するという観点から、登録者数、研修受講者の移動の利便性及びこれまでの開催実績等を考慮しながら検討していくこととしたい。

さらに、実務向上研修の内容をより一層充実してほしいという要望が依然として寄せられていることから、実務向上研修については、より実践的な演習問題を中心とした内容とするなど、研修参加者のニーズを踏まえながら内容の充実を検討していくこととしたい。